# 東京都臨床検査技師会 平成 24 年度 第 9 回理事会議事録

日 時: 平成 25 年 1 月 16 日 (水) 18 時 45 分~20 時 30 分

場 所:都臨技事務所

出席者:下田,千葉,小松,宮崎,髙城,原田,中西,井上,鈴木,工藤,土橋,蝶名林,大野,杉岡,三橋

多田, 佐藤, 松村, 小山, 東海林監事, 立花監事, 萩原役選委員

議 長:下田

# 1. 行動報告(理事)

12月17日(月) 学術部会 髙城,中西,蝶名林,大野,小松

 12月19日(水)編集委員会
 髙城,蝶名林

 1月8日(火)表彰選考委員会
 千葉,小松,工藤

1月9日(水) 会計部会 鈴木, 土橋

1月9日(水) 監理会議 下田,千葉,小松,宮崎,高城,原田,中西,井上,鈴木,工藤 1月10日(木) 組織部会 杉岡,三橋,多田,小山,松村,蝶名林,佐藤,千葉,原田

## 2. 報告事項

1) 平成24年度第8回理事会議事録の内容確認

- 2) 各部局報告
- ○組織部

#### 【報告事項】

<部長報告>

①施設連絡者会議について

日時:平成25年2月8日 社会保険中央病院 19時~(受付18時30分~)

議題:法人化に向けての動向(代議員制について,その他進捗)

②書面表決票回収について

前回の経験を生かした回収プランが必要

- ・回収期限までに行う事項
  - 1) 各施設にお願い状を添付した回収チェックシートを発送する (誰の回収を行ったか,誰の回収をすれば良いのかわからないといった意見があったため) 返信はチェックシートと併せて発送して頂く.
  - 2) 各部局の部長は担当部局構成メンバー(幹事や研究班員など)から回収を100%行う 具体例:班員の施設で100%回収できたか各班長が確認,回収完了後部長に報告 部長は確実に届いているか確認を行う.
- ・回収期限内に行う事項

返信があったらその施設で誰が未提出なのか確認し印刷可能な状態にしておく.

期限経過後順次行う事項

未提出者リストをもとに各施設へ電話連絡する.

経過を加味しつつ再度届かなかった施設へ未提出者リストと書面表決票を封書し送付する.

・自宅会員について

前回は往復ハガキが有効であったので経過後は往復ハガキでのお願いに切り替える。

(組織部は前回電話連絡その他で手一杯であったので他の部局の応援が必要)

③新人オリエンテーション日程候補に関して

昨年同様4月後半に予定、会場:社会保険中央病院を予定

#### <各地区報告>

①東部地区 公開講演

テーマ:「あなたは本当に糖尿病の怖さを知っていますか」

日時: 平成 25 年 3 月 9 日 (土) 13 時 45 分~16 時 00 分

場所:タワーホール船堀 4階研修室

内容:講演1 斉木良明 技師(東京慈恵医科大学葛飾医療センター) 講演2 柳川達生 先生(練馬総合病院 糖尿病センター長)

②西部地区

特記事項無し

③南部地区

特記事項無し

④北部地区

特記事項無し

⑤中部地区

特記事項無し

⑥多摩地区

特記事項無し

⑦ フォーラム委員会

テーマ:「これが聞きたい!! チーム医療」 ~事例から学ぶ院内感染対策~

日時: 平成25年1月19日(土)15時~18時

場所: 堀場製作所

内容:講演 1 松永直久 先生(帝京大学医学部付属病院 感染制御部部長)

講演 2 川上 小夜子 技師 (帝京大学医学部付属病院 感染制御部)

講演 3 園部 一成 技師 (日本医科大学付属病院 中央検査部)

# 【検討および確認事項】

- ①自宅会員の書面表決票の回収依頼について
- ②施設連絡者会議にて法人化へ向けての動向を会長にお話頂く許諾

# ○学術部

### 【報告事項】

· 前回議事録確認

上記実施した.

非会員の参加費は 1000 円となったこと. 学生会員の詳細は未定であるが, 会場で入会してもらうことになる見込みとの報告があった.

• 理事会報告

再度定款の改定が必要となったため、3月の総会は3/4以上の出席が必要になる見込み.現時点で日時は未定だが、ご協力をお願いしたい.との報告があった.

•編集委員会報告

来年の会誌の表紙の色は明るい赤色になることが報告された。また、カラーページについて、ページ数が多いと 印刷代がかさんでしまう。基本的には1号につき16ページを考えているが、これは特集で中心に使うことを考え ている。その旨考慮いただきたいとの報告があった。

都臨技学会の推薦論文について、優秀演題から3演題について論文を書いていただくようにお願いすることを考えているが、これについて意見を求めた。議場から特に反対意見は出なかった。

座長に推薦していただき、学会長もしくは実行委員会などで選考した後、論文作製を依頼する方向性となった. 尚、学生は会員ではないなどの理由から選考対象外とする見込みである.

· 精度管理調査委員会報告

都臨技サーベイは現在解析中であること.

日臨技の施設認証に関して、都内施設の診査を行い日臨技に報告した。 との報告があった。

• 生涯教育実行委員会報告

JAMTIS への登録を終えていない研究班は早急に行ってほしい、自己申告は6件あった、との報告があった。

- 学会関係
- ①第9回東京都医学検査学会について

日程表と一般演題発表順が示された.

会場については研究班ごとに分担して担当していただく予定であるとの報告があった。

②第2回目臨技首都圏支部学会について

特別講演となった輸血研究班を除く担当研究班は、1月末までに研究班企画の企画案を提出してほしいこと、 内容として、1つのテーマでシンポジウム形式でお願いしたいとの報告があった.

#### 【検討事項】

①学術部内規の見直しについて

高城学術部長より検査研究班運営規定の案が示され、この資料を基に討議を行った. 主に討議された内容は以下の通りである.

・検査研究班の人数について

幹事は班長・副班長・会計を含めて 10 名以内とする. の文言を加える必要があるのかについて. 加える方向だが, 現に 10 名を越えている研究班もあることから, 理事会の承認を得た場合はこの限りではない. などの文面も加える方向となった.

- ・研修会の開催について、60 日以上前までに事務局へ書面で提出することに関して、60 日の妥当性について、 (60 日以上前では会場を確保できない場合があるため、もう少し短くできないかとの意見が挙がった)
- ・備品となる物品の購入額について、会計部に確認することとなった.
- ・幹事の任期に関して時限を設けるのかについては、班員確保が難しい場合もあり、班員がいなくなってしまう 可能性があることから見送りとなった。
- ・研修会講師への謝礼や, 実務員行動費, 協賛・共催の規定については別に定めることとし検討することとした.

# ○庶務部

# 【報告事項】

・現在の会員数及び賛助会員数の報告(平成24年12月27日現在)

会員数 4,303 名

平成 24 年度賛助会員数 76 社

### ○会計部

# 【報告事項】

- ・平成24年12月の予算管理月報、収支計算書、他2表を作成し報告
- ・平成24年12月31日現在の会費収入状況報告
- ・平成24年12月の主な事業活動収支報告

支出:事業支出(管理費・委託費より会計指導・顧問料)など

・公益申請について

都臨技会館(仮称)取得計画の確認を行った.

遊休財産額の対策として積立金を増額.計画通りに積立できない状況になる事はあり得る.少額での積立もやむを得ないと考える.事業執行率低下を招いても限度額超過を回避するために必要な安全対策と位置付ける.

# ○事務局

# 【活動報告】

・12月,1月の事務局の主な活動 年賀状発送(153通)

トータル保険サービスへの対応

・他団体への年頭行事等の参加状況(予定)

1月7日(月) 15:00~ 社団法人日本衛生検査所協会 賀詞交歓会 (アルカディア市ヶ谷)

下田会長

1月10日(木)18:30~ 公益社団法人東京都診療放射線技師会 新春の集い(ホテルラングウッド)

下田会長

1月18日(金)19:00~ 社団法人神奈川県臨床衛生検査技師会 賀詞交歓会(HOTEL CAMELOT)

下田会長

1月25日(金)18:00~ 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 賀詞交歓会 (アリスアクアガーデン品川)

下田会長,原田常務理事

1月26日(土)17:10~ 社団法人長野県臨床衛生検査技師会 創立60周年記念式典(松本東急イン)

下田会長

2月2日(土)18:00~ 公益社団法人東京都歯科衛生士会 新春のつどい (アルカディア市ヶ谷)

下田会長, 千葉副会長

#### 3) 各委員会報告

○編集委員会

## 【報告事項】

・東広社より2月号の校正状況について報告があった.

入稿状況については、現在問題ないとのこと. カラーページは特集にとどめるとのこと.

校正戻しは1月11日(金)までに行う.予算総会,首都圏学会のお知らせページを確保するとのこと.

• 確認事項

原稿料についての税率が25年度から変更になる.

委任状について総会時の回収率が3/4以上必要となるので、必ず提出するように促すこと.

定款改定については総会議案書に掲載すること.

・次年度都臨技会誌の表紙の色について

イメージ(赤色)の提示がなされ了承された.

・会誌論文について

会誌が年4回のため4演題が望ましいとしたが、3演題でも可ではないかとの意見があった.

学生演題も含まれていたが、外すこととなった.

# 【検討事項】

会誌シリーズについて

8月号のシリーズは決定しているが、11月号は未定である. 案や意見を求める.

# ○生涯教育制度実行委員会

#### 【報告事項】

· 生涯教育対象行事(12月)

都臨技研修会 2件 登録者数 106名

申告

会場研修 8件 登録者数 27名

# ○役員選出委員会

# 【理事会報告事項】

・公益法人移行についての進捗状況

定款の一部に変更が生じ、今年度中に総会の開催が必要となった(平成25年3月14日).

・平成25年度予算案について

増収がある場合、積立金(都臨技事務所移転用)として移行可能か議論なされた.

## 【検討事項】

・公示予告等の文書について

23・24年度使用した文書を修正し使用することとなった.

・今後のスケジュール確認

次回委員会において公示および推薦状等の文書確認を行う予定.

年間予定表にて今後のスケジュールを確認し、新理事選出を11月までに終えられることを目標とした。

# ○表彰選考委員会

#### 【報告事項】

・提出書類について

小島三郎記念技術賞候補者として,奥田誠 氏 (東邦大学医療センター 大森病院) の書類を作成し提出した. また,福見秀雄賞 (候補者 沖田政義 氏) および日臨技「医学検査」の論文表彰 4 編についても書類作成中である旨を報告した.

## 3. 審議事項

○庶務部

新入会員16名が提示され、承認された.

○事務局

役員費用弁償規程について提示され, 承認された.

また、提示された会員規程についても慶弔規程と改め、内容を一部修正することを事務局一任とし承認された.

○賛助会員申請について

前回より継続審議であった株式会社トルネックスからの平成25年度賛助会員申請書を再提示され、承認された. また、株式会社キアゲンからの平成24年度賛助会員申請書を提示され、承認された.

# 4. 共催許可願い書および特別講習会許可願い書について

○多摩地区より共催許可願い書が1件提出され、承認された

講演名:止血検査と DIC の臨床

期 日:平成25年2月6日(水)19:00~20:30

会 場:三多摩労働会館 3階大会議室

講 師:宮本 和典 氏 シスメックス株式会社

賛助会員名:シスメックス株式会社

○東部地区より共催許可願い書が1件提出され,承認された

講演名:東部地区公開講演 「あなたは本当に糖尿病の怖さを知っていますか」

期 日:平成25年3月9日(土)13:45~16:00

会場:タワーホール船堀 4階研修室

講 師:柳川 達生 医師 練馬総合病院糖尿病センター長

斉木 良明 技師 東京慈恵医科大学葛飾医療センター

賛助会員名:積水メディカル株式会社

# 平成25年1月16日(水)(社)東京都臨床検査技師会

印

(下田)	
監 事 (東海林)	印
監 事 (立花)	印

議長